

## | 目次 | 知識・技能のたしかめ | 答え |

**1** **2** **3** **4** めやす 10分

|                  |   |                  |   |                  |        |
|------------------|---|------------------|---|------------------|--------|
| (1) $80 \div 20$ | 4 | (2) $90 \div 30$ | 3 | (3) $70 \div 20$ | 3あまり10 |
|------------------|---|------------------|---|------------------|--------|

(1)  $84 \div 21$       (2)  $96 \div 32$       (3)  $75 \div 24$

答え **4**

答え **3**

答え **3あまり3**

(1)  $156 \div 26$                       (2)  $336 \div 14$                       (3)  $483 \div 21$

答え **6**

[illegible]

**答え** 23

(1) この答えをたしかめる式を書きましょう。

$$14 \times 6 + 11 = 95$$

(2) この答えは正しいですか。○か×で答えましょう。

○

大問4 わる数×商+あまり=わられる数。 $14 \times 6 + 11 = 95$ なので正しいです。

## 2けたでわるわり算の筆算

2まい目 よみとる

資料から情報を読み取る

答え

1

2

3

4

めやす 10分

1 4年生がえん足でバスに乘ります。次の資料を見て答えましょう。

【資料】えん足のバス

|            | 人数   |
|------------|------|
| 4年生の人数     | 144人 |
| バス1台に乗れる人数 | 45人  |

(1)  $144 \div 45$  の答えを書きましょう。

3あまり9

【ヒント】あまりの9人も、バスに乗らなければいけないね。

(2) 4年生全員がバスに乗るには、バスは何台いりますか。ア～ウから1つ選びましょう。

ア 3台 **イ** 4台 ウ 9台

答え

イ

2 色紙が250まいあります。1人に18まいずつ配ります。

(1)  $250 \div 18$  の答えを書きましょう。

13あまり16

(2) 色紙は何人に配れますか。

13人

(3) 大問1は4台、大問2は13人が答えになります。その理由をア～ウから1つ選びましょう。

**ア** あまりの人はバスに乗せるので1台ふえるが、あまりの色紙は1人分にならないので人数はふえないから

イ あまりが出たときは、どちらも答えを1ふやすから

ウ あまりが出たときは、どちらもあまりを考えなくてよいから

答え

ア

## 考え方

大問1  $45 \times 3 = 135$ であまりは9人。この9人も乗るので、バスは  $3 + 1 = 4$  台いります。大問2  $18 \times 13 = 234$ であまりは16まい。16まいでは1人分にならないので、配れるのは13人です。

大問1・2 同じわり算でも、あまりをどうするかは場面によって変わります。

## 2けたでわるわり算の筆算

3まい目 かんがえる | 筋道を立てて考える 答え

1 2 3 4 めやす 15分

1 お楽しみ会で、3200円ぶんのジュースを買います。ジュースは1本80円です。

みなと 3200÷80だね。数が大きくて、筆算がたいへんそうだな。

ひなた わられる数とわる数を、両方とも同じ数でわっても、商は変わらないよ。

(1) ㊦～㊯にあてはまる数やことばを書きましょう。

## 考え方のとちゅう

3200と80を、両方とも㊦でわると、㊩÷㊭になります。わり算では、わられる数とわる数を両方とも同じ数でわっても㊥は変わらないので、買えるジュースは㊯本です。

㊦ 10

㊩ 320

㊭ 8

㊥ 商

㊯ 40

2 同じように、くふうして計算しましょう。

| ヒント わられる数とわる数を、両方とも10でわってから計算しよう。

(1) 1本120円のお茶を、3600円ぶん買うと何本ですか。

3600÷120=30 30本

(2) 1こ150円のおかしを、4500円ぶん買うと何こですか。

4500÷150=30 30こ

3 計算のくふうをふり返ります。①にあてはまることばを書きましょう。

わり算では、わられる数とわる数に同じ数をかけても、両方を同じ数でわっても、①は変わりません。

① 商

## 考え方

大問1 3200÷80は、両方を10でわって320÷8=40。商は変わらないので40本です。

大問2 3600÷120は360÷12=30、4500÷150は450÷15=30と考えます。

# 2けたでわるわり算の筆算

4まい目 あらわす

式と言葉で表現する

答え

1

2

3

4

めやす 15分

1 ゆうさんは、 $250 \div 40$  を、くふうして計算しようとしています。

ゆうま 両方とも10でわると  $25 \div 4$  になるね。  $25 \div 4 = 6$  あまり1だから、  $250 \div 40 = 6$  あまり1だよ。

(1) ゆうさんの答えはまちがっています。理由をア～ウから1つ選びましょう。

ア 商は6でよいが、あまりは10でわる前の大きさにもどさなければいけないから

イ 両方を10でわったので、商も10でわらなければいけないから

ウ  $250 \div 40$  は、  $40 \div 250$  として計算しなければいけないから

答え ア

(2)  $250 \div 40$  の正しい答えを、「たしかめの式」ということばを使って説明しましょう。

つかうことば たしかめの式

$250 \div 40$  の商は6で、あまりは10になる。たしかめの式で調べると、  $40 \times 6 + 10 = 250$  となるので、この答えが正しいとわかる。

(3)  $360 \div 50$  の答えを書きましょう。

7あまり10

(4) (3) の答えをたしかめる式を書きましょう。

$50 \times 7 + 10 = 360$

2 くふうして計算するときの気をつけ方をまとめます。①・②にことばを書きましょう。

わられる数とわる数を両方とも同じ数でわると、①は変わりませんが、②はわる前の大きさにもどします。

① 商

② あまり

## 考え方

大問1  $25 \div 4 = 6$  あまり1の1は、10でわる前では10にあたります。  $40 \times 6 + 10 = 250$  で確かめられます。

大問2 商は変わらず、あまりだけがもとの大きさにもどります。